ミニマリスト・プログラム概説

(1) 極小主義プログラム：言語の最適設計性を追求する研究戦略

ガリレオ的自然観：自然は完璧である
「自然は経済性を好む」「自然は数学のことばで書かれている」

言語も自然の一部であり、同じ経済性・完璧性が成立する。
→不完全なものしか生み出さないとされた生物進化観の見直し

(2) 方法論的自然主義 Methodological Naturalism

(3) 生物言語学 Biolinguistics:

A. Design

B. Development

C. Evolution

(4) 形式論的極小主義 Formal Minimalism

言語理論・仮説の経済性・簡潔性　Occam's Razor

実質論的極小主義 Substantive Minimalism

言語自体の経済性・最適設計性

(5) 表示の経済性：統語構造内には余分な（適正に解釈されない）要素が含まれていてはならない。

完全解釈の原理 Full Interpretation

可読性条件 Legibility Condition

インターフェイス条件 Interface Condition

素出力条件 Bare Output Condition

派生の経済性：統語計算（派生）は最も経済的なもの（最適派生）でなければならない。

(6) 収束派生 Convergent Derivation

FI を満たす構造を生成する派生は「収束する(converge)」という。
そうでなければ「破綻する(crash)」。

(6) ある文が非文法的である理由としては、(1)派生が収束しない、 (2)収束するが最適派生ではない。

(7) a. *I met Mary Bill.

b. *John seems it is likely [t to be guilty].　　Cf. It seems John is likely to be guilty.

(8) 素性 Features

語彙項目 Lexical Item は素性の束である

形式素性 formal features

範疇素性 categorial feature

ϕ素性 ϕ-features (person, number, gender)

格素性 Case feature

意味素性 semantic features

音声素性 phonetic features

(9) 派生は形式素性どうしの反応（一致、照合）の連続として起きる

形式素性には解釈不可能なものが含まれており、これが残ると派生は破綻する。

(10) [was arrested John]

a. John was arrested t.

b, *It was arrested John.

(11) [seems to John [Mary to be guilty]]

a, Mary seems to John [t to be guilty].

b. *John seems to [Mary to be guilty].

(12) 派生の経済性

a. 大域経済性 Global Economy: 競合する複数の派生を比較

Fewest Steps: 収束に必要な操作の数が最小

b. 局所経済性 Local Economy: 単一の派生内の各操作を比較

Minimal Link: 最も近接した対象を移動

(13) 素句構造理論 Bare Phrase Structure Theory

語彙項目どうしを直接組み合わせて構造を組み上げる

X バー理論のようにあらかじめ文の骨組みを与え、そこに語彙挿入するのではない

→D 構造は定義不可能

(14) マージ、併合 Merge: 言語の唯一の構造生成操作 (Move = Internal Merge)

二つの要素を組み合わせて一つの集合を定義する。

Merge (α, β) = { α, β }

Labeling: { α, { α, β }} or { β, { α, β }}

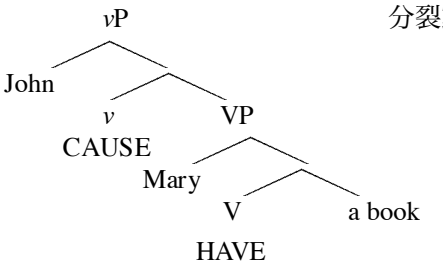
構造は常に二項分岐 Binary Branching

(15)　最大投射・最小投射は派生的に定義され可変的である。
VP, DP などの範疇表記は便宜上であり、実体はない。

(16)　語彙分解 Lexical Decomposition
動詞は単一の語ではなく、抽象的語彙項目の組み合わせ

John gave Mary a book.

分裂動詞句 Split VP



(17)　各項の θ 解釈は階層構造に基づいて行われる

(18)　非対格動詞・非能格動詞

a.　[VP [V' V DP]]　　b.　[VP DP [V' V]]

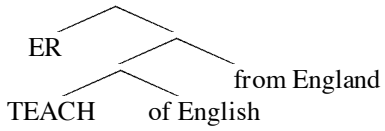
BPS では一見、両者の構造的差異が示せないが、分裂 VP によれば

a'.　[vP v [VP V DP]]　　b'.　[vP DP v [VP V]]

(19)　同様に:　a teacher of English from England　(*a teacher from England of English)

a.　teacher of English
[NP [N' N PP]]

b.　teacher from England
[NP [N' [N' N] PP]]



(20)　語順（線形順序）:
統語構造内には語順は必要なく、PF 側でのみ要請される。
その際、階層構造を語順に変換する一般法則が作用する。（解釈上の経済性）